

平成27年

目黒区教育委員会

第40回定例会会議録

(平成27年11月10日開催)

第40回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成27年11月10日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会委員長	小村 恵子
	教育委員会委員長職務代理者	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	中山 ひとみ
	教育委員会委員	木村 肇
	教育委員会教育長	尾崎 富雄

出席職員	教育次長	関根 義孝
	教育政策課長（学校統合推進課長兼務）	
		山野井 司
	学校運営課長	佐藤 欣哉
	学校施設計画課長	照井 美奈子
	教育指導課長	佐伯 英徳
	教職員・教育活動課長	濱下 正樹
	めぐろ学校サポートセンター長	増田 武
	統括指導主事	細田 真司
	統括指導主事	和田 孝
	生涯学習課長	金元 伸太郎
	八雲中央図書館長	大迫 忠義

書記		鈴木 敏由起
		山東 隆博

(午前9時開会)

- 委員長 第40回目黒区教育委員会定例会を開会します。  
本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は木村委員です。  
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 平成28年度隣接学校希望入学制度申し込み状況(中間集計)について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 委員長 この件について、ご質問等ございますか。
- 委員 今、説明のあったとおり、上目黒小学校は「入」より「出」が多くて、差し引きマイナス35人ということだそうですが、その分、やはり烏森小学校と五本木小学校へ流れていると読めるわけです。烏森小学校などは、同じ幼稚園の方が仲よくなって、指定校は上目黒小学校なのに、からすもり幼稚園に接する烏森小学校に入学するという流れがあったと聞いたのですが、例えば今度、上目黒小学校に保育所ができますね。それがプラス効果に働く要素になるのでしょうか。幼稚園が下支えになる気がするのですが、どうでしょうか。
- 説明員 まず、ご指摘の中身でございますが、上目黒小学校の38人の減でございますが、内訳としては委員ご指摘のとおり、烏森小学校と五本木小学校に多く「出」となっている状況です。隣接で選べるのは、油面小学校、それから烏森小学校、五本木小学校ということでございます。中目黒小学校も隣接対象校となっておりますが、隣接を実施していませんので、この3校で率が高いのは烏森小学校と五本木小学校でございます。
- 保育園の整備等については、本委員会でもご報告してきましたとおり、保育園の整備、それから中長期的な見通しでございますが、改めてその中で校庭整備、それから校舎等の工事、トイレ等、ハード面での魅力づくりも含めて取り組んでいくといったところについては、隣接だけの理由ということではないという認識でございます。上目黒小学校の小規模化の対応については、これは教育委員会全体で、保育園の整備も含めて、効果を見込んで対応するという考え方でございます。

○委員長            その他ご質問等ございますか。  
                          特にないようですので、この報告を受けました。  
                          続きまして日程第2を議題とします

（日程第2        平成27年度通学路防犯カメラ設置に係る地域住民・保護者・  
                          P T A説明会（下半期）の日程について（報告事項））

○説明員            （資料により説明）

○委員            防犯カメラの効用ですが、リアルタイムで監視しているというシステムではなくて、記録をとって、後で見られるということをしたんですが、そうすると、ここに防犯カメラがあつて記録をとられているぞという、一つのプレッシャーを与えることだと思います。そうであれば、防犯カメラがあることをむしろ積極的にアピールしたほうが良いような気がします。

○説明員        ただいまのご指摘のとおり、これは一定期間録画をしたものを、必要に応じて、警察の捜査等、そういった公式の捜査に対しての提供ということでございます。

                          これは、おっしゃるとおり、犯罪の抑止効果をまず狙ったもので、改めて児童の安全・安心については、日ごろから保護者・地域の方も含めて取り組んでいただいています、見守り活動等が主ということで、それを補完する位置づけでございますので、ご指摘の考え方については、犯罪抑止の観点から、見守り活動等を補完する位置づけでございます。カメラの現場には、警察署の表示も含めて、カメラ作動中の表示をしており、抑止効果を狙っています。

                          ただ一方では、例えば地図で公表することについては、これは逆に犯罪の参考になる可能性もあるということで、その取扱いは、生活安全課とも確認をして、現在は行っておりません。今のところでは、現地に表示をきちんと警察も含めたものを出した上で、各通学路においては抑止効果を考えているものでございます。

○委員            カメラの数が少ないわけですが、それ以外の面で、こども110番の状況はどうなっているのでしょうか

○説明員        こども110番に関するお尋ねでございますが、昨年度調査をいたしまして、2, 238件あった協力家庭が1, 914件、300件以上減ってしまったという状況でございます。

                          これは、世帯構成が変わったりですか、あるいは高齢化が進

んで、急な対応が難しいといったような状況で減ったということ  
でございまして、現在、19町会、商店街等に呼びかけておりま  
して、少しでも増やしていこうという努力をしているところでご  
ざいます。実際、数件ずつ増えておりまして、若干ではございま  
すけれども、手厚くしていきたいと思っております。

- 委員長            その他ご質問等ございますか。  
                      特にないようですので、この報告を受けました。  
                      続きまして日程第3を議題とします

(日程第3        区有施設における旭化成建材(株)の施工実績について(報告  
事項))

- 説明員            (資料により説明)  
○委員長            この件について、ご質問等ございますか。  
                      特にないようですので、この報告を受けました。  
                      次に、日程第4を議題とします。

(日程第4        目黒区立図書館基本方針の策定について(案)(報告事項))

- 説明員            (資料により説明)  
○委員長            この件について、ご質問等ございますか。  
○委員             細かい点は多々あるんですけれども、基本的なところでは、位  
置づけです。1の位置づけの説明の文章ですけれども、最初の「図  
書館法第7条の2及び」となっています。それから「図書館の設  
置及び運営上の望ましい基準」とあります。これらによって努力  
義務規定と公表の規定があるんだという説明ですが、そうではな  
くて、図書館法の第7条の2というのは、文部科学省、文部科学  
大臣のことについてのみ定められている条文なので、この第7条  
の2とその後の基準を分けて記述しないといけないと思います。  
両方かかっているように見えますけれども、第7条の2は市町村  
立図書館のことは一切触れていません。これは、基本的なところ  
ですので聞きたいと思います。

- 説明員            ご指摘ありがとうございます。もう一度確認させていただきま  
す。確認した上で、ご報告させていただきます。失礼いたしまし  
た。

- 委員長            その他ご質問等ございますか。

特にないようですので、この報告を受けました。  
続きまして日程第5を議題とします

(日程第5 学校給食使用前食材等の放射性物質検査の結果について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)  
○委員長 ただいま、傍聴の申請がありましたので、お諮りいたします。  
傍聴を許可したいと思います。よろしいでしょうか。

(異議なし)

- 委員長 それでは、傍聴を許可することといたします。  
なお、以後、傍聴の申請があった場合には、その都度許可することとし、委員の皆様にお伝えすることはいたしません。
- 委員長 この件について、ご質問等ございますか。
- 委員 放射性物質が検出されないのは非常にいいことなんですが、給食食材のうち、特にお米ですが、お米は全て福島県産が入っていないわけですが、これはもう福島県産を給食食材とはしないという内規があるのでしょうか。  
銘柄米で、福島県産は3つぐらいは常にあるわけですが、これは、福島県産を最初から対象としないことになっているのでしょうか。
- 説明員 目黒区の給食の場合は、米穀組合との協定で、安定供給ということと区内産業の振興という観点から、米穀組合と協定を結んだ上で、多くは「ななつぼし」、これは北海道産でございますが、これを入れている状況でございます。  
ご指摘の東日本大震災以降、福島県産も含めて、なかなか一定量が確保できなかった経緯もあつた中で、今は北海道産を使っています。これは約1年間、安定供給も含めての協定で進めておりますので、現段階では米穀組合からの提案も含めた上で北海道産のものを使っている状況でございます。
- 委員 目黒区から、福島県産は避けてくれという要望をしているわけではないのですね。
- 説明員 震災の当時については、状況にいろいろ変化がございましたので、常に国の情報等を注視しながら協議していた状況はございま

すが、現段階では、安定供給も含めたこれまでの経緯の中で、北海道という産地が提案されている状況でございます。

- 委員長        その他ご質問等ございますか。  
                    特にないようですので、この報告を受けました。  
                    続きまして日程第6を議題とします

(日程第6        教育委員会名義の使用承認状況について(報告事項))

- 説明員        (資料により説明)  
○委員長        この件について、ご質問等ございますか。  
○委員         「目黒ユネスコ日本語教室」の参加者はどのくらいおられるんですか。  
○説明員        現在、委託している「初めて習う日本語教室」を修了した方を対象としていまして、約120人を想定しているところでございます。  
                    以上でございます。  
○委員長        その他ご質問等ございますか。  
                    特にないようですので、この報告を受けました。

〔 資料配布    ・区立中学校の魅力づくりに向けて(検討資料) 〕

- 説明員        資料配布のご説明をさせていただきたいと存じます。区立中学校の魅力づくりに向けての内部検討資料ということで、お配りをさせていただきました。10月20日の本委員会で、案ということでご報告をさせていただきましたけれども、幾つかご意見もいただきましたので、それを踏まえまして一部修正をし、まとめましたので、資料配布をさせていただきました。  
                    修正したところだけ簡単に触れさせていただきますが、55、56ページをお開きいただきたいと思います。  
                    まず、55ページ、施策の方向性の一番下のパラグラフ、「なお」のところから、表現についてご意見をいただきましたので、それを踏まえまして若干修正をさせていただきます。  
                    それから、その次のページ、56ページから62ページまでにかけてですけれども、「取組例」ということで記載をしているものが、短期的な取組みなのか、中期的な取組みなのかということでご意見をいただきましたので、ページの最初のほう、まず表題

を、「具体的な施策」から「具体的な取組に向けて」と修正した上で、若干の説明文を加えまして、おおむね2年以内の具体化が可能と考えられるものを短期的、それから、3年以上の機関が必要と考えられるものを中長期的ということで、それぞれ、「取組例」の末尾に記載しました。

○委員長　　以上で本日の定例会を閉会します。

(午前9時34分閉会)